

地方公共団体・生活協同組合・コンビニエンスストアによる包括連携協定（宮城県七ヶ宿町）

取組概要

地域社会への貢献、地域の活性化及び地域住民のサービス向上に三者が共同して取り組み、まちづくりと一体となった魅力的な空間をつくり、地域の賑わいを創出し、定住のための環境を提供する。

取組の効果

買い物の利便性向上と賑わいの創出及び地域の活性化と定住の促進、雇用の創出が図られる。

創意・工夫した点

店舗の出店、運営についてそれぞれが役割分担をし、公設民営の形式で行うことにより、企業の初期投資が抑えられ、出店に至る要件となった。

他団体へのアドバイス

高齢化や過疎化がすすみ、ますます買い物をする場所が難しくなってきます。そうした地域で買い物や集う場所をどのように確保していくかが必要になってくる。

人口 1,513人

担当 ふるさと振興課



一体型店舗のイメージ



賑わい拠点施設敷設整備イメージ